

給食の備品や県産豚肉 県農業大学校に贈る



櫻井宏会長(左)から目録を受け
とった大橋薫子校長(中央)と大
野剛汰さん＝可児市坂戸、県農
業大学校

* J A 岐阜中央会

次世代の農業の担い手を
応援しようと、県農業協同
組合中央会（J A 岐阜中央
会）は4日、可児市坂戸の県
農業大学校に給食関係の備

品と県産豚肉を寄贈した。
贈られたのは食事を保温
できるホットワゴン、2升
炊きの炊飯器、電子レンジ

2台。県内のJ Aの指定農
場で育てられた豚肉「美濃
ヘルシーポーク」14キロ。
贈呈式は同校であり、J
A岐阜中央会の櫻井宏会長
が大橋薫子校長、学生自治

会副会長の大野剛汰さん
(19)に目録を手渡し、「将
来の農業の担い手となる学
生を応援したいという思
い。しっかり成長してほし
い」とエールを送った。大

橋校長や大野さんは「食を
支える職業に就く学生にと
って、食事は基本。頂いた
ものをエネルギーとして学
びにつなげたい」とお礼を
述べた。
(中村芳紀)